

公益財団法人鉄鋼環境基金
第51回臨時理事会（WEB会議併用）議事録

日時 令和4年10月20日（木）16：00～16：45

場所 鉄鋼会館4階 第2会議室
東京都中央区日本橋茅場町三丁目2番10号

形式 オンライン（Microsoft Teams 使用）

理事総数 8名、監事総数2名

出席者 理事5名、 監事2名

専務理事	亀谷 岳文	公益財団法人鉄鋼環境基金事務局長(議事録作成者)
理事	岡田 光正	環境省環境研究総合推進費プログラムディレクター 広島大学名誉教授、放送大学名誉教授
〃	竹内 浩士	一般社団法人産業環境管理協会執行理事
〃	小澤 純夫	一般社団法人日本鉄鋼協会専務理事（業務執行理事）
〃	泉山 雅明	日本製鉄株式会社環境政策企画部長
監事	高村 守	公認会計士
〃	柏原 史隆	鉄鋼スラグ協会総務部長（WEB出席）

議事概要とその結果

1. 定刻、事務局から、出席理事5名を確認、定款第46条の定足数を満たしているので、理事会の成立を宣するとともに、定款第45条に基づき、大河内理事長がご欠席のため、専務理事が議長になり議事に入った。
2. 決議事項
第1号議案 第43回（2022年度）研究助成金交付の件
議長は、本案を上程し、事務局より第43回（2022年度）の研究助成の内容及び助成金額について説明を行った。引続き、議長が本件に関する利害関係者を確認し、意見を求めたところ全員異議なく56件、75,394千円の原案を承認した。
(コメント)
 - ・若手対象の上限助成金額についての質問があり、地球環境の若手への上限を一般と同じ1,500千円としたことを併記するようにご指摘をいただいた。
 - ・今年度の採択率が高かった要因についての分析を行い、来年度の募集方針へ反映させるようにご指導をいただいた。
3. 報告事項
代表理事（理事長、専務理事）の職務執行状況について、専務理事が報告した。

4. その他

- ・来年度の助成研究募集、寄附基金額については今年度をベースにする方針を報告した。
- ・今年度に計画していた助成研究対象者への製鉄所見学会の中止について報告した。
- ・今年度の新規調査研究事業テーマを「世界の廃プラスチックに関する動向調査」とし、日鉄総研株式会社へ委託契約したことを報告した。

5. 閉 会

議長は、以上をもって上程された提案議案の全ての審議を終了したので、閉会を宣した。

以上

公益財団法人鉄鋼環境基金 第51回臨時理事会の議事を証するため、出席した代表理事及び監事はここに記名押印する。

令和4年10月20日

代表理事 亀谷 岳文

監 事 高村 守

監 事 柏原 史隆